

# 共通XMLはなぜ必要か

---

NHK編成局デジタルサービス部

兄部 純一

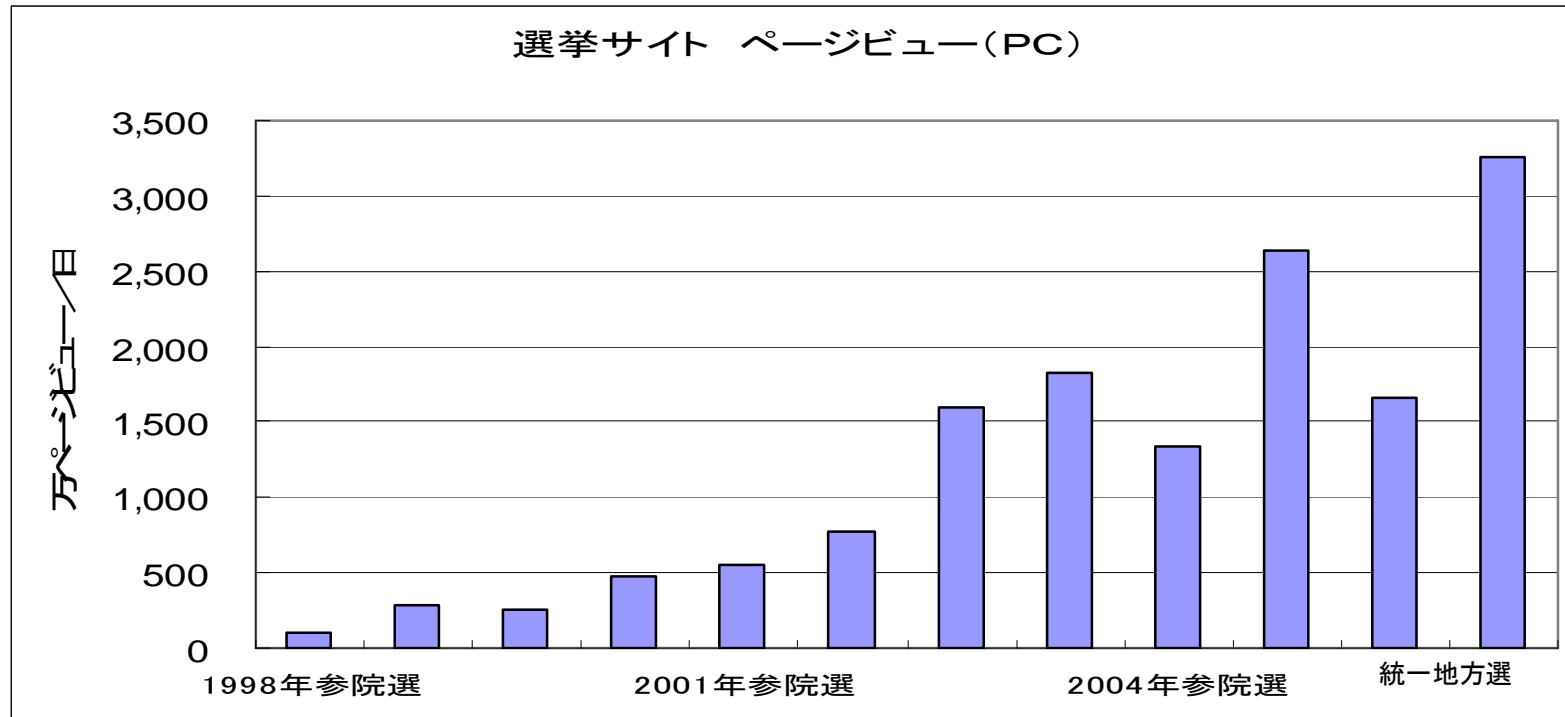
2007. 5. 31

# Web時代に求められる放送の機能

---

- 確かな情報の発信
  - もっとリアルタイムの情報収集
  - 大状況＋小状況の情報を提供  
(きめの細かい情報のニーズ)
  - 視聴者が参加するメディアへ
  - オンデマンドのサービス
  - アクセス集中の緩和
-

# 統一地方選挙PCアクセス



統一地方選挙後半戦(4月22日実施)開票当日午後8時から24時間ページビュー】

PC向け テキスト版 3257万PV

携帯向け 246万PV

インターネットでの開票速報としてはこれまで最も多かった2005年衆院選の2637万PVを超え過去最多。

# Web時代に求められる放送の機能

---

- 確かな情報の発信
  - もっとリアルタイムの情報収集
  - 大状況＋小状況の情報を提供  
(きめの細かい情報のニーズ)
  - 視聴者が参加するメディアへ
  - オンデマンドのサービス
  - アクセス集中の緩和
-

## 必要な情報を集め

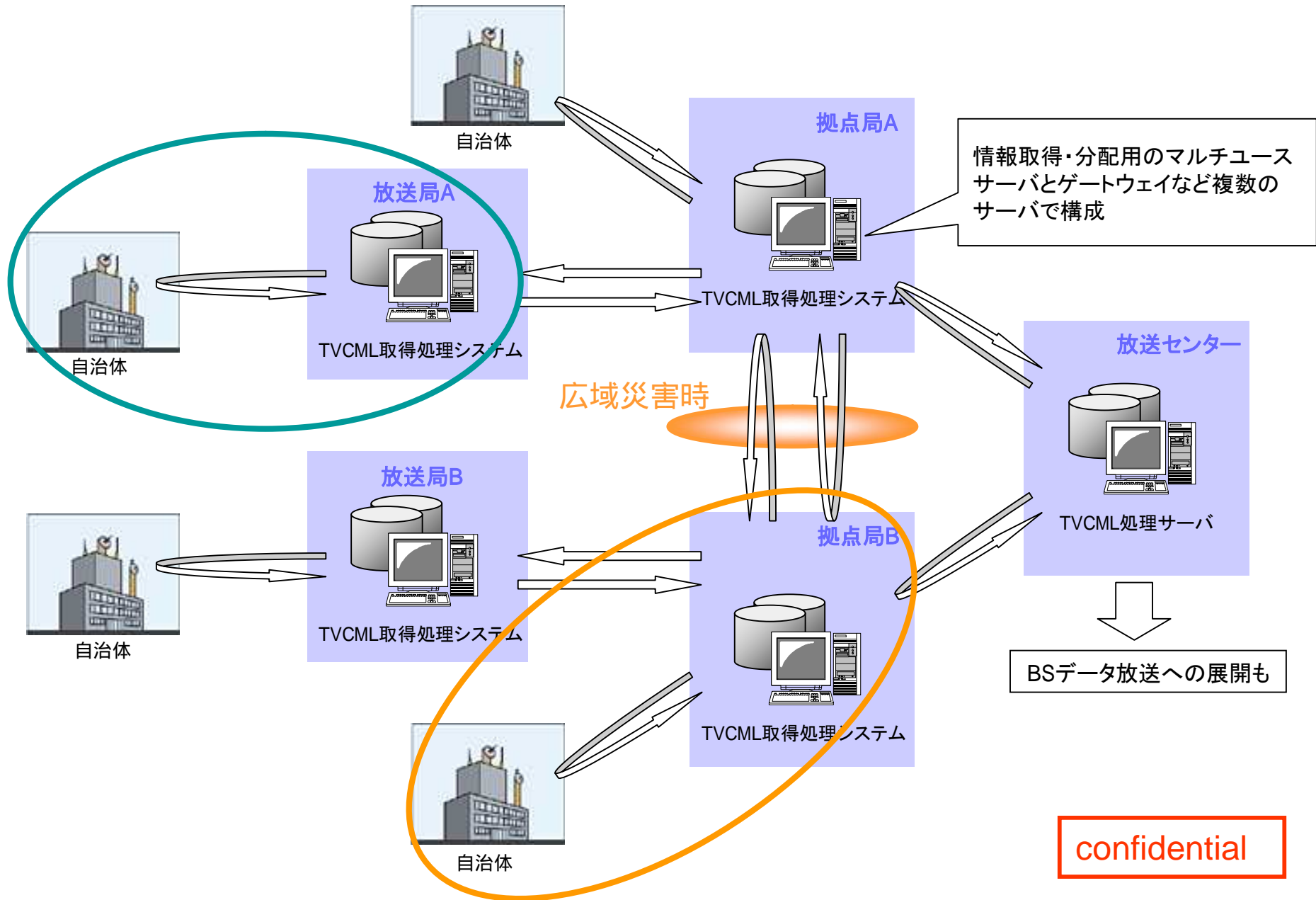
求める人に発信するには

---

- 縦割りシステムが情報共有を阻害
  - 誰のための情報収集・情報発信か
  - データと情報は違う
  - 有事と平時のシステムは共通仕様で
  - 放送と通信のシームレスな連携
  - あらゆる手段で情報発信が  
安全・安心につながる
-

市町村名		90			橋りょう	(か所)	31	地区名等	
市町村コード		91			河川	破堤(か所)	32	地区名等	
報告日時(現在)		92				越水(か所)	33	地区名等	
発信責任者		93				その他(か所)	34	地区名等	
人的被害	死者	(人)	1	住所・氏名等	港湾・漁港	(か所)	35	地区名等	
	行方不明	(人)	2	住所・氏名等	砂防	(か所)	36	地区名等	
	負傷者	重傷者(人)	3	住所・氏名等	清掃施設	(か所)	37	地区名等	
		軽症者(人)	4		崖くずれ	(か所)	38	地区名等	
住家被害	全壊	(棟)	5	地区名等	地すべり	(か所)	39	地区名等	
		(世帯)	6		土石流	(か所)	40	地区名等	
	半壊	(人)	7		鉄道不通	(か所)	41	不通区間	
		(棟)	8	地区名等	被害船舶	(隻)	42		
		(世帯)	9		水道	(戸)	43	断水地区	
		(人)	10		電話	(回線)	44	不通地区	
	一部損壊	(棟)	11	地区名等	電気	(戸)	45	不通地区	
		(世帯)	12		ガス	(戸)	46	不通地区	
		(人)	13		ブロック塀	(か所)	47		
	床上浸水	(棟)	14	地区名等	り災状況	り災者	(人)	49	
		(世帯)	15			火災	建物(件)	50	地区名等
		(人)	16				危険物(件)	51	構造物等
		(棟)	17	地区名等			その他(件)	52	
	(世帯)	18		災害本部の設置状況		設置日時	65		
	(人)	19				廃止日時	66		
非住家	公共建物	(棟)	20	建物名等	避難指示・勧告の状況		対象地区数(地区)	67	対象地区名
		(棟)	21				対象人員(人)	68	
その他	文教施設	(か所)	26	学校名等	避難所の状況		避難場所数(か所)	71	避難場所名
		(か所)	27	病院名等			避難人数(人)	72	
	道路	損壊(か所)	28	地区名等	開設診療所		(か所)	73	診療所名
		冠水(か所)	29	地区名等	救護所の設置		(か所)	74	救護所名
		通行不能	30	不通区間	ボランティアセンターの設置		(か所)	75	センター場所
					給水・架設電話のポイント		(か所)	76	設置場所

# 自治体の境を超えた情報の共有



# 共通情報フォーマットのメリット

## 行政側

- 開かれたシステムづくり・情報のマルチユース
- 平時・有事のシステムの有効利用
- 広域の防災・災害支援への活用

## 放送側

- 情報収集の迅速化・高度化・多様化
- 地域ごとの詳細な情報提供が可能に
- 局内の情報共有のシステム化
- 放送局間の連携・支援体制